

令和5年度 シラバス

教 科	理科	科 目	化学探究	学 年	第3学年	学 科 類 科 型	普通科文系
単位数	2 単位	教科書	改訂版 化学基礎（数研出版）				
副教材	化学基礎・化学実験ノート（愛媛県高等学校教育研究会理科部会） 大学入学共通テスト対策 チェック&演習 化学基礎（数研出版）						

学習目標	日常生活や社会との関連を図りながら物質とその変化への関心を高め、目的意識を持って観察、実験などを行い、化学的に探究する能力と態度を身に付けるとともに、化学の基本的な概念や原理・法則を理解し、科学的な見方や考え方を身に付けます。
------	---

キャリア教育の視点	実験から得られた結果を基に考察することで、様々な化学物質によって日常生活が成り立っていることに気づき、化学の知識や技能が、身近な物質の理解に有用であることを理解します。
-----------	--

		学習計画及び内容		考 査
1 学 期	4 月	化学と人間生活とのかかわり	生活に化学が利用されている身近な例を調べ、化学の学習を始めます。 物質の性質を調べるために、物質の分類や混合物の分離・精製方法、物質を作っている粒子の熱運動について学習します。 原子の構造や陽子、中性子、電子の性質を学び、電子配置と周期律との関係についても学習します。	中間 考 査 期 末 考 査
	5 月	1 人間生活の中の化学		
		2 化学とその役割		
	6 月	物質の探究		
		1 単体・化合物・混合物		
7 月	2 熱運動と物質の三態			
	物質の構成			
	1 物質の構成粒子			
2 学 期	8 月	物質の構成	原子や分子の質量の簡単な表し方や粒子の数で表す物質の量の単位mol、化学変化前後の物質の量的関係を表す方法などについて学習します。 酸と塩基の性質や反応について学習します。また、代表的な化学反応の1つである酸化還元反応の仕組みや日常生活での利用例等についても学習します。	中間 考 査 期 末 考 査
	9 月	1 物質の構成粒子		
		2 物質と化学結合		
	10月	3 物質の構成に関する探究活動		
		物質の変化		
11月	1 物質と化学反応式			
	2 化学反応			
	3 物質の変化に関する探究活動			
3 学 期	1 月	化学基礎の復習		
	2 月			
	3 月			

学習の方法	日常生活の中で起こる様々な自然現象に興味を持ち、「なぜ？」と考える態度を身に付けましょう。 疑問に思ったことを確かめてみようという態度を持ちましょう。 学んだことを正確に記録する方法と態度を身に付けましょう。 上記のことを意識して授業を受け、問題演習を通して学習内容の定着に努めましょう。
-------	---

評価の仕方	定期考査の得点と平常点で算出します。平常点は、実験レポート・課題・小テスト・ノート及び授業に取り組む姿勢などを考慮して評価します。
-------	---

備考	
----	--